床ずれ防止エアマット

エアマスター
トライセルセット

保 証 書

本書は、取扱説明書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に本書記載内容にて無料修理させていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生したときには、本書と商品をご持参の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。※欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ずご記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失なさいませんように大切に保管してください。

1.本書はトライセル専用ポンプ及びトライセル専用マットの保証書とさせていただきます。
2.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
　ア）ご使用の誤りや改造による故障及び損傷。
　イ）お買い上げ後の落下、輸送等による故障及び損傷。
　ウ）火災、天災、塩害等による故障及び損傷。
　エ）本書の提示がない場合。
　オ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合。
3.ご贈答品等で本保証書に記入してある販売店に修理が依頼できない場合は、株式会社ケープにご相談ください。

無料修理保証期間（お買い上げ日）　平成　年　月　日より3年間	
※お客様	
お名前	TEL
ご住所	
※取扱店	※製造番号
店名/住所/TEL	

株式会社ケープ
〒238-0013　神奈川県横須賀市平成町2-7
TEL：046-821-5511（代）　FAX：046-821-5522
ホームページ：http://www.cape.co.jp/
E-mail：lovingcare@cape.co.jp

この取扱説明書は、再生紙（古紙混入率70%）を使用しております。

2006年9月現在

床ずれ防止エアマット

エアマスタートライセル

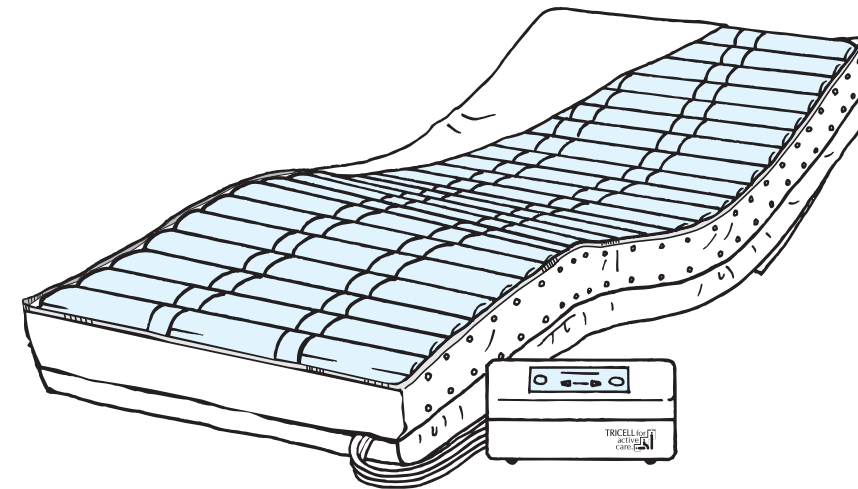
取扱説明書
（保証書付）

この度はエアマスタートライセルをお買いあげいただき、まことにありがとうございます。

本取扱説明書について

■エアマスタートライセルのご使用に先立って、この取扱説明書を初めから最後まで必ずお読みください。

■いつでも読み返すことができるように、本書をエアマスタートライセルのそばに保管してください。

■本書の最終ページは保証書になっています。

CONTENTS もくじ

エアマスタートライセルについて

エアマスタートライセルは、床ずれ（褥瘡とも言います）防止用エアマットです。ケープ独自の24本のアクティブセル（縦長エアセル）とマイコン制御のポンプによって構成されており、「除圧能力の高さ」と「動きやすさ」を両立した画期的なエアマットです。また、背上げ時に起こる新たな危険（床ずれ）にも対応できるケープ独自の「背上げ対応機能」も採用、「寝たきりにさせない」積極的な介護スタイルにも対応する、新しい世代のエアマットです。

エアマスタートライセルのご使用に際して

エアマスタートライセルは、主に以下の方におすすめします。

●寝たきりの方、またはそれに準ずる方

●褥瘡ステージⅠ～Ⅲ（NPUAPの分類による）にあたる床ずれの方の治療環境整備のために

●ベッド上で起座した状態で過ごすことが多い方

ご使用に際しては医師や看護師などの専門家と相談してください。また、使用されているうちにご使用者の全身状態が変化した場合には、専門家に相談してください。

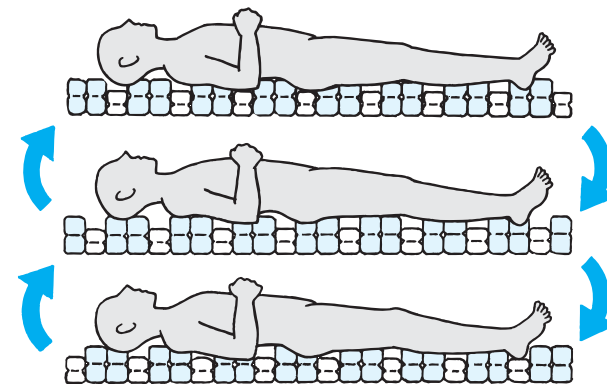
ご理解いただきたいこと

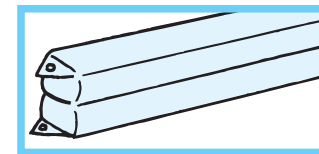
残念ながら、床ずれが発生するメカニズムについて、現在でもその全容が解明されているわけではありません。また、患者の方の個別な全身状態によっても、その発生は大きく左右されます。しかし、ひとつの要因として「体重によって局所に加わる継続的な圧迫」が直接的物理的要因であることは、広く認識されています。そのため、床ずれ発生危険度の高い方には、介護者による2時間ごとの「体位交換」が有効であるとされています。

エアマスタートライセルは、床ずれ発生のひとつの要素である「体重によって局所に加わる継続的な圧迫」に注目して、圧迫を減少させ、床ずれを防止する補助具です（医療機器ではありません）。したがって、患者の方の全身状態や様々な状況によっては、適切にご使用いただいても床ずれを防止できないことがあります。ご使用に当たっては、これらのことをご理解いただき、ご使用くださるようお願いします。

●特徴

1、「トリプルシステム」（3連順次膨縮機構）

24本のエアセルが、約5分間隔で3連順次に膨張と収縮を繰り返します。エアセルが収縮している部位の接触圧（体圧）は無圧状態となり、その間に細胞組織は圧迫のダメージから回復することができます。また、3本のうち2本のエアセルは常に順次膨張していますので、身体を広い面積で支え、マットに安定感を与えます。ご本人が動きやすく、介護もしやすい機能です。

2、ケープ独自の「アクティブセル」

独自の構造をもつこのアクティブセルは、エアマットがつぶれて身体の突起部が床面に着いてしまう「底着き」や背上げの際、ずれによる摩擦が生じにくく、効果的な床ずれ予防が可能です。

3、マイコン制御の専用エアポンプ

使用者の体重を設定するだけで、あとはマイコンが適正圧力を制御します。操作パネルも扱いやすく誤動作も少ないタッチパネル式としました。また、消費電力や振動・発生音も低く抑えています。

4、ケープ独自の「背上げ対応機能」

食事を摂るときなど、専用ポンプの「背上げボタン」を押すだけで、ベッドの背上げ時（ギャッチアップ時）での底着きを予防することができる「背上げ対応機能」を業界で初めて採用しました。

5、取り外し可能な専用カバー

業界初の制菌・耐熱（150度）・撥水・防水透湿機能付きの専用カバーが付属しています。洗濯、交換時に取り外せるファスナー脱着式で、エアマット全体を包み込むため、エアマット内の汚れも防止します。

6、環境に優しい素材使用

交換可能なエアセルは耐久性に優れ、環境にも優しい素材のウレタンフィルムを採用しています。

万一エアセルがパンクしても、各エアセルが取り外して交換できるため、メンテナンスが容易で経済的です。

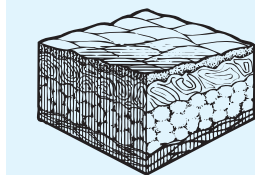
株式会社ケープでは使用される方の状況に合わせた商品をご用意しています

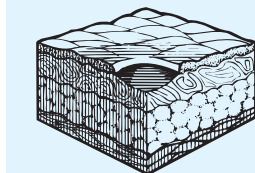
■ケープ予防用具/適応分類表

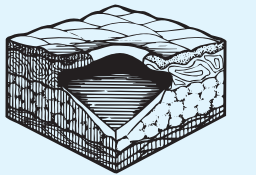
ステージについて（褥瘡ステージ/NPUAP※の分類による）

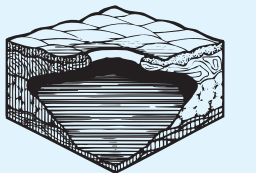
床ずれ（褥瘡）を正しく理解するための代表的な分類法です。症状の進み具合によって4ステージに分けられています。

ステージⅠ

指で押しても白くならない紅斑ができている。局部的に熱感が見られる場合もある。

ステージⅡ

表面のはく離、水泡、浅い潰瘍などの皮膚損傷が見られる。損傷は表皮と真皮の一部を含む。

ステージⅢ

深いクレーター状の全層に至る皮膚損傷が見られる。損傷は筋膜には達していない。

ステージⅣ

組織の破壊が見られる深い全層にわたる皮膚損傷が見られる。損傷は筋肉、骨などに及ぶ。

安全にお使いいただくために

エアマスタートライセルの取り扱いにあたっては本書をよく読んでご理解いただき、必ず本書の指示に従ってください。

重 要 安 全 情 報

「エアマスタートライセル」のご使用中に生じる可能性のある災害を回避するためには、その原因となり得る危険の要素がどこにあるかを、予め知っておくことが不可欠です。しかし当社において、潜在的なあらゆる危険性を予想することは困難です。従って、本書には知り得る限りの安全に関する警告情報を、下記のように定義して記載してあります。

警告：このマークにある指示に従わなかった場合に、物的損害や負傷、死亡につながる恐れのある危険性を警告しています。特に重要なため、下記「安全上のご注意」にまとめて記載し、警告します。

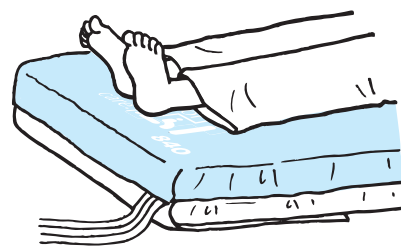
注意：このマークにある指示に従わなかった場合に、本商品が正常に機能しなくなる可能性を警告しています。

安全上のご注意＜警告＞

1

エアマスタートライセルは、空気の層で患者の身体を柔らかくフロート（浮かせて）して保持するのが特徴です。従って、心臓マッサージ等、反発力の強い床などの上でないと効果がでない処置が予め予測されるような患者への使用はお控えください。ICU等、万が一の応急処置で心臓マッサージの予想される病棟でのご使用に際しては、固い板をご用意いただくなど医師の指導の下でご使用ください。

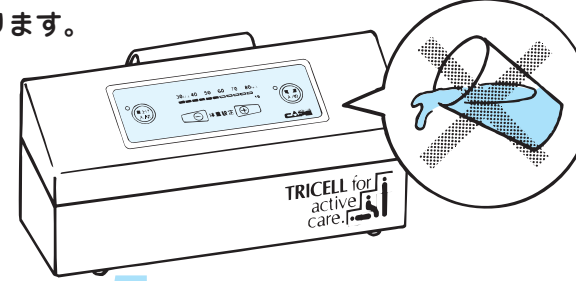
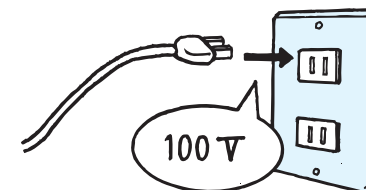
3

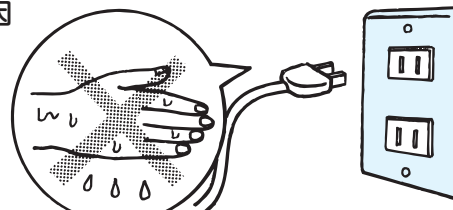
送風チューブは必ず足側になるようにエアマスタートライセルを設置してください。送風チューブが頭側にくると、送風チューブが首にからんで事故を招く恐れがあります。

2

エアマスタートライセルの使用に際しては、必ず医師や看護師などの専門家と相談の上ご使用ください。また使用中に身体に異常を感じたり、不安を感じた場合は直ちに使用を止め、専門家に相談してください。症状悪化や事故の恐れがあります。

4

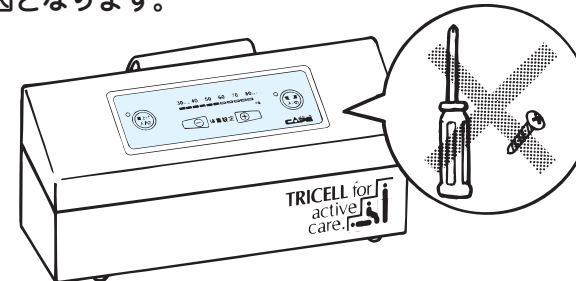
エアマスタートライセル専用ポンプを浴室などの湿気の多い場所で使用したり、エアマスタートライセル専用ポンプに水などの液体をかけたり、こぼしたりしないでください。感電事故や故障の原因となります。

5

エアマスタートライセル専用ポンプの電源プラグは、必ず日本国内の家庭用コンセント（100V／50/60Hz）に確実に差し込んでお使いください。これ以外の電圧で使用すると、火災事故や故障の原因となります。

6

濡れた手で、エアマスタートライセル専用ポンプの電源プラグを抜き差ししないでください。感電事故や故障の原因となります。

7

エアマスタートライセルを長期間使用しないとき、またエアマスタートライセル専用ポンプのお手入れの際には、必ず電源プラグをコンセントから外してください。火災事故や感電事故、故障の原因となります。

8

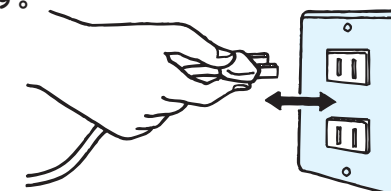
ご自分で修理するためにエアマスタートライセル専用ポンプのネジを取り外し、ケースを開けることは絶対にしないでください。感電事故や故障の原因となります。

9

エアマスタートライセルのマットと専用ポンプ以外の組み合わせでは、絶対に使用しないでください。期待した効果が得られないばかりか、火災事故や故障の原因にもなります。

10

エアマスタートライセル専用ポンプを当社に承諾無しで改造したりすることは、安全上で重大な影響を及ぼす恐れがあります。決してお客様による改造は行わないでください。

11

エアマスタートライセル専用ポンプの電源コードを無理に引っ張ったり、傷つけたり、破損させたり、ドアに挟んだりしないでください。またコンセントからプラグを抜く時には、必ず電源プラグを持って抜いてください。感電事故や火災事故、故障の原因となります。

設置準備の前に

この取扱説明書の見方

●必ず、初めから最後まで通してお読みください。
●各説明には以下の3つのマークがあり、それぞれ詳しい情報が記載されています。必要に応じて参照してください。

準備や操作の指示内容について、その必要性を説明しています。

準備や操作の指示内容について、それが指示通りにできたかを確認する方法を説明しています。

ちょっとした工夫で、準備や操作がより効率的になるアイデアを説明しています。

・使用を開始してからも、困ったこと、わからないこと、不安なこと等が生じた場合には、この取扱説明書の「故障かな？と思ったら…」(P.20〜21)を見て、解決のための情報を得てください。故障でない場合、その問題についての説明が、この取扱説明書のどのページに記載されているかがわかるようになっています。

・上記の方法で解決が得られない場合は、この取扱説明書裏面の保証書をごらんになり、お買い上げになったご購入先、もしくは(株)ケープまでお問い合わせください。

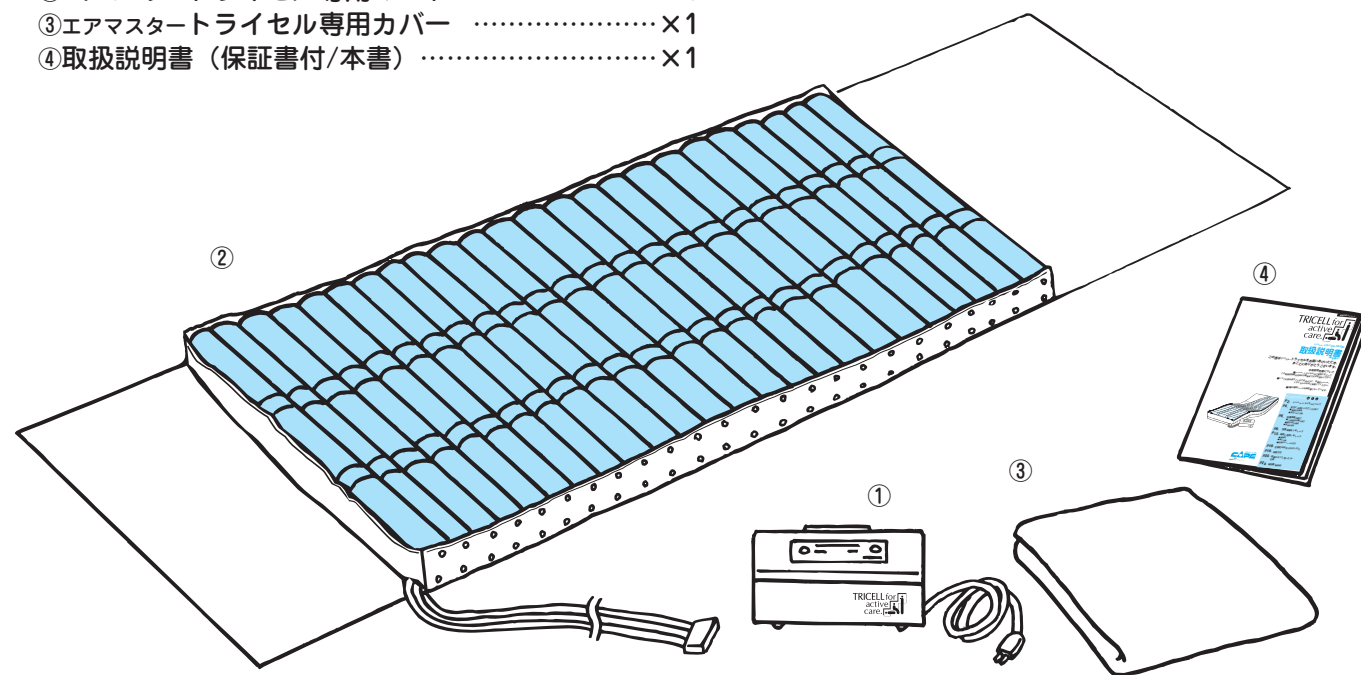
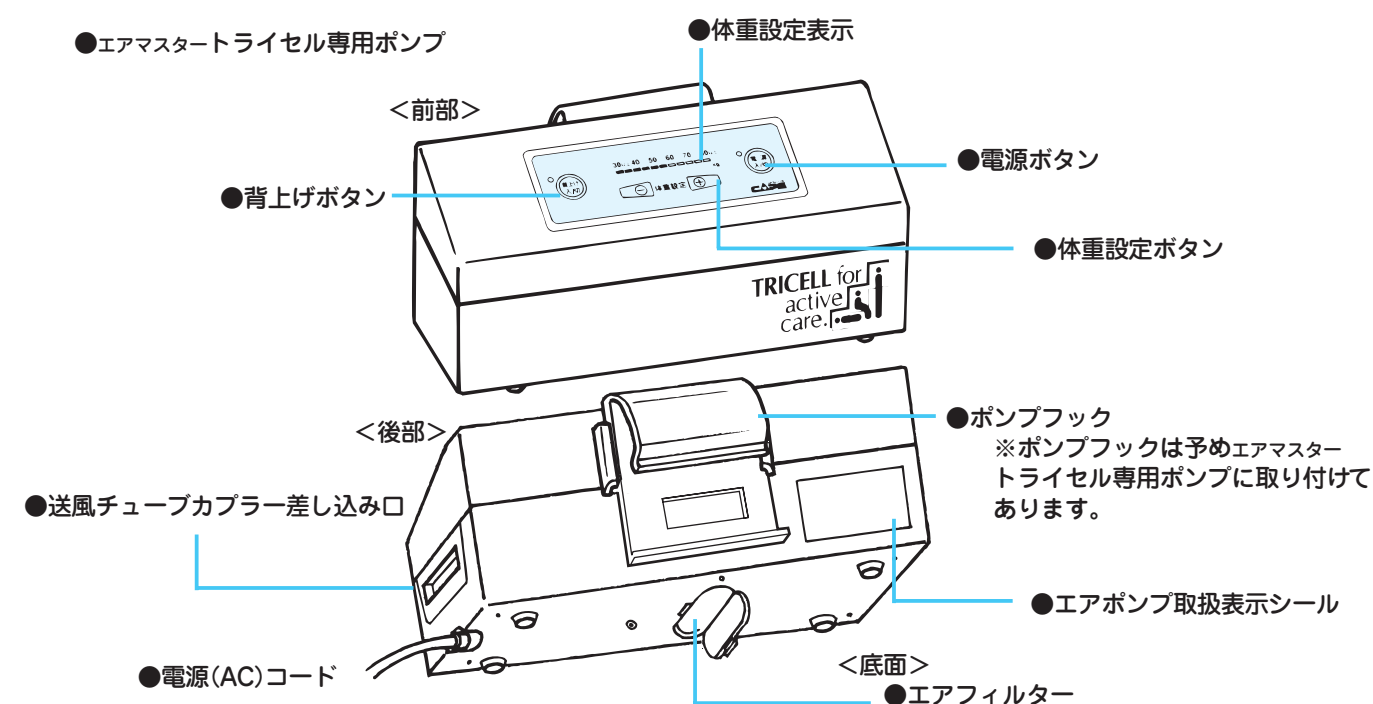
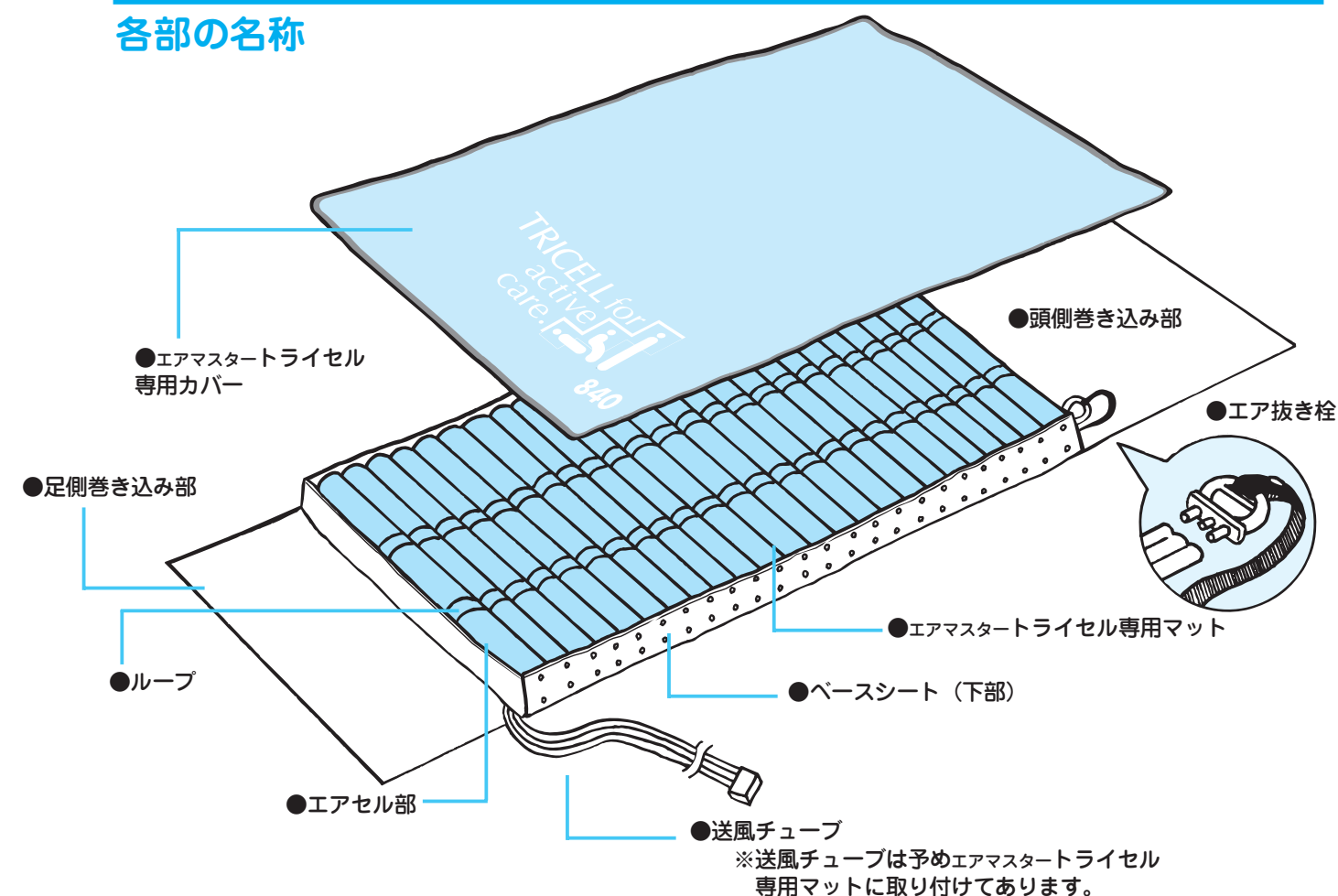
梱包内容の確認

お手元にお届けした梱包には以下のものが入っています。ご確認ください。

●エアマスタートライセルセット
①エアマスタートライセル専用ポンプ ……………………×1
②エアマスタートライセル専用マット ……………………×1
③エアマスタートライセル専用カバー ……………………×1
④取扱説明書（保証書付/本書）…………………………×1

各部の名称

●エアマスタートライセル専用カバー
●頭側巻き込み部
●エア抜き栓
●足側巻き込み部
●エアマスタートライセル専用マット
●ループ
●ベースシート（下部）
●エアセル部
●送風チューブ
※送風チューブは予めエアマスタートライセル専用マットに取り付けてあります。

●エアマスタートライセル専用ポンプ
＜前部＞
●体重設定表示
●電源ボタン
●背上げボタン
●体重設定ボタン
＜後部＞
●ポンプフック
※ポンプフックは予めエアマスタートライセル専用ポンプに取り付けてあります。
●送風チューブカプラー差し込み口
●エアポンプ取扱表示シール
●電源(AC)コード
＜底面＞
●エアフィルター

設置準備をしましょう ①

梱包を解いた後、エアマスタートライセル専用マットとエアマスタートライセル専用ポンプを送風チューブで接続し、ベッド上に設置します。以下にその手順をご説明します。

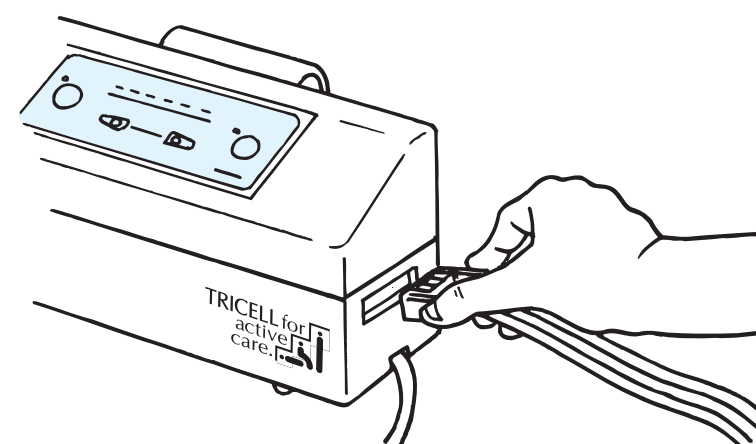
1 エアマスタートライセル専用マットをマットレス（敷き布団）に固定します。

●エアセルが並んでいる面を上にして設置してください。
●送風チューブが出ている方が、必ず足側になるように設置してください。
●頭側巻き込み部、足側巻き込み部をマットレスや敷き布団の下に敷き込んで固定してください。
●エア抜き栓がしっかり送風チューブに差し込まれているかを確認してください。

警告　送風チューブは必ず足側になるように設置してください。送風チューブが頭側にくると、送風チューブが首にからんで事故を招く恐れがあります。

注意　送風チューブをエアマスタートライセル専用マットやマットレス（敷き布団）の下に巻き込まないでください。送風チューブが折れ曲がったり圧迫されると、期待した効果が得られない恐れがあります。

2 エアマスタートライセル専用ポンプに送風チューブを接続します。

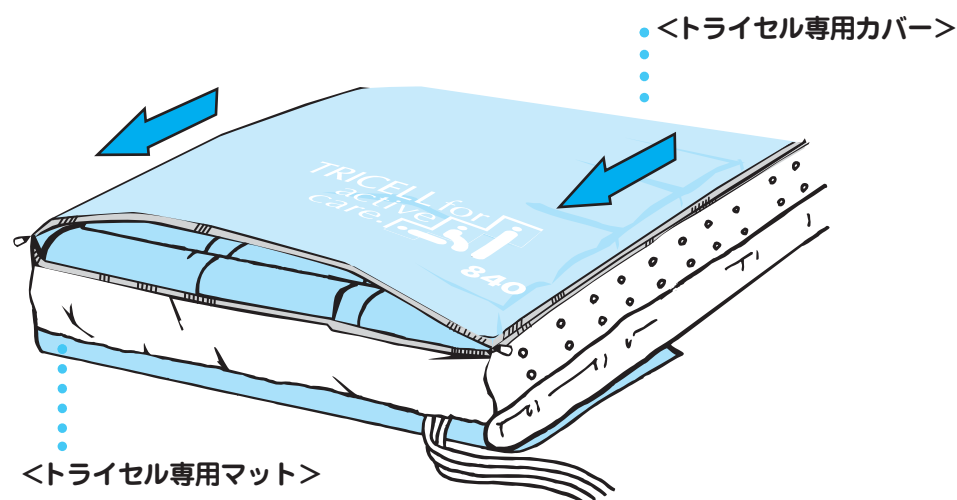
●エアマスタートライセル専用マットに付いている送風チューブのカプラーを、エアマスタートライセル専用ポンプの送風チューブ差し込み口に、しっかりと差し込みます。
※カプラーを差し込む向きは問いません。

確認　カプラーが確実に接続されていることを確認してください。

注意　送風チューブが外れないように、カプラーを確実に接続してください。エアセルに空気が送られないと、エアマスタートライセルは機能しません。

注意　エアマスタートライセルの専用ポンプから専用マットを取り外す場合、送風チューブ先端のカプラーをつかんで引き抜いてください。
※送風チューブを持って引き抜くことはおやめください。

警告　専用ポンプから専用マットを取り外す場合、送風チューブ先端のカプラーをつかんで引き抜いてください。
※送風チューブを持って引き抜くことはおやめください。

3 付属の専用カバーをエアマスタートライセル専用マットに固定します。

●エアマスタートライセル専用カバーと専用マットにはファスナーがついています。そのファスナーを閉じて、専用カバーと専用マットを固定します。

送風チューブが足側になっていることを確認してください。

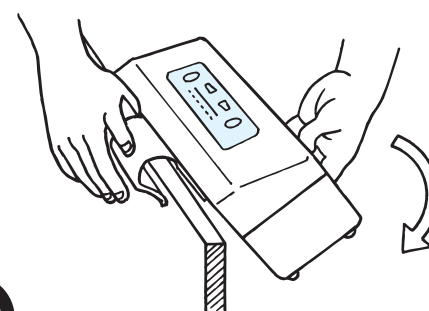
トライセルご使用時にベッドから乗降する際は、送風チューブが接続されていない側（足元から向かって左側）から行なって下さい。エアセル（空気の筒）と送風チューブの接続部分に繰り返し体重がかかることにより破損する可能性があります。

エアマスタートライセル専用マットの表面を、針や先のとがったもので刺したり、傷つけたりしないでください。エアセルのパンクの原因となり、エアマスタートライセルが正しく機能しなくなります。

トライセルご使用の際は、必ずベッドにサイドレールを取付けてください。

エアマスタートライセル専用カバーとエアマスタートライセル専用マットとの間には、ベッド用パッドなどを入れないでください。期待した効果が得られない恐れがあります。

4 エアマスタートライセル専用ポンプを正しく設置します。

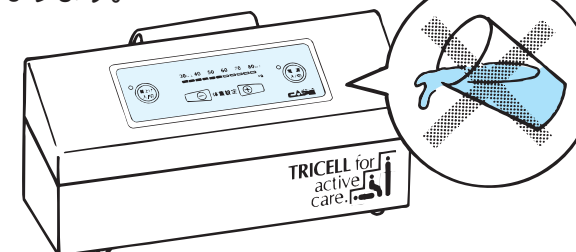
●ベッドでご使用の場合はポンプフックを使い、エアマスタートライセル専用ポンプをベッドのフットボードに引っ掛けて固定してください。ポンプフックは図のように斜めに傾けてから引っ掛けると楽にできます。

エアマスタートライセル専用ポンプをベッドの脚部などに直接触れさせないでください。振動音を発する恐れがあります。また、枕元への設置も避けてください。わずかな作動音ですが安眠を妨げる可能性があります。

注意

エアマスタートライセル専用ポンプを高さ調節のできるベッド脇の床に設置した場合、エアマスタートライセル専用ポンプがベッドのフレームと床との間にはさまれないよう注意してください。ベッドの高さを下げる際、フレームと床の間にはさまり、ポンプが破損する恐れがあります。

エアマスタートライセル専用ポンプを設置する際、送風チューブを折り曲げないでください。十分な空気が送られないと、期待した効果が得られない恐れがあります。

●布団や引っ掛ける場所のないベッドでご使用の場合は、エアマスタートライセル専用ポンプを足側などの邪魔にならない位置の水平で安定した場所に置いてください。

エアマスタートライセル専用ポンプを浴室などの湿気の多い場所で使用したり、エアマスタートライセル専用ポンプに水などの液体をかけたり、こぼしたりしないでください。感電事故や故障の原因となります。

OPTION

<さらっとシーツ>
エアマスタートライセルをくるむ優れた吸湿・拡散性のシーツです。

設置準備をしましょう

5 エアマスタートライセル専用ポンプをコンセントにつなぎ、ポンプを作動させてエアセル部を膨らませます。

●エアマスタートライセル専用ポンプの電源プラグを、家庭用コンセント（100V/50/60Hz）に差し込みます。

●送風チューブが折れ曲がらない位置にエアマスタートライセル専用ポンプを置きます。

説明　送風チューブが折れ曲がっていると、エアマスタートライセル専用マットに十分な空気が送られません。

●電源ボタンを押して1～2分経過後、エアが出始め、約20分ほどで使用可能状態になります。
→電源ボタン横の赤ランプが点灯します。
→初期設定体重表示が「50kg」を表示します。

説明　エアマスタートライセル専用マットに十分な空気を送るために、約20分かかります。

工夫　別売の「急速ポンプ」を使えば、より短時間でマットを使用状態にできます。

警告　エアマスタートライセル専用ポンプの電源プラグは、必ず日本国内の家庭用コンセント（100V／50/60Hz）に確実に差し込んでお使いください。これ以外の電圧で使用すると、火災事故や故障の原因となります。

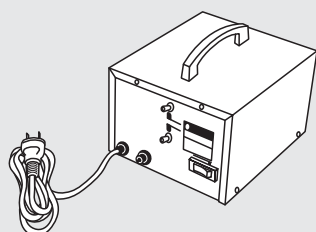
注意　使用中の空気もれや使用手順の不備があった場合、電源ボタン横のランプが点滅します。
チューブの接続を確認後、再度はじめから操作を行ってください。

注意　急速ポンプで空気を送り込む際には必ず立ち会いながら送風し、5分を使用限度としてください。それ以上の時間、空気を入れ続けると、エアセルが破損する危険があります。

警告　濡れた手で、エアマスタートライセル専用ポンプの電源プラグを抜き差ししないでください。感電事故や故障の原因となります。

説明　エアフィルターは使用場所の環境にもよりますが、連続使用の場合、1年に1回の交換をお薦めします。

OPTION

<急速ポンプ>
エアマスタートライセルを短時間で使用可能にするために、大変便利なポンプです。
※エア抜き栓部に接続して空気を送り込みます。
※短時間でエア抜きをしたいときにもご利用いただけます。

実際に使用しましょう（通常時）

エアマスタートライセル専用マットが最も効果的になるように、使用される方に合わせて体重設定ツマミを調整します。以下にその手順をご説明します。

1 使用される方の体重に合わせ体重設定ボタンを押します。

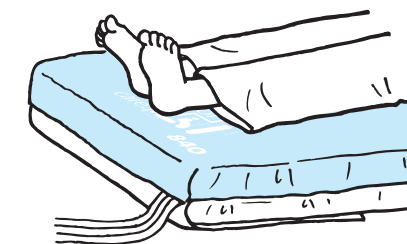
●P.8～12の準備を行い、エアマスタートライセル専用マットの2系統以上のエアセルが完全に膨らんでいる状態にします。

●体重設定表示を見ながら体重設定ボタンで体重を合わせ、約15分間そのままにしてください。

体重を設定

説明　エアマスタートライセル専用ポンプから送られる空気圧が変化し、安定するまで約15分かかります。

説明　一度設定した体重の値は記憶されます。電源スイッチを押して電源を切っても、再度電源を入れた際には前に設定した値が表示されます。尚、コンセントを抜いた際には再度の設定が必要となります。

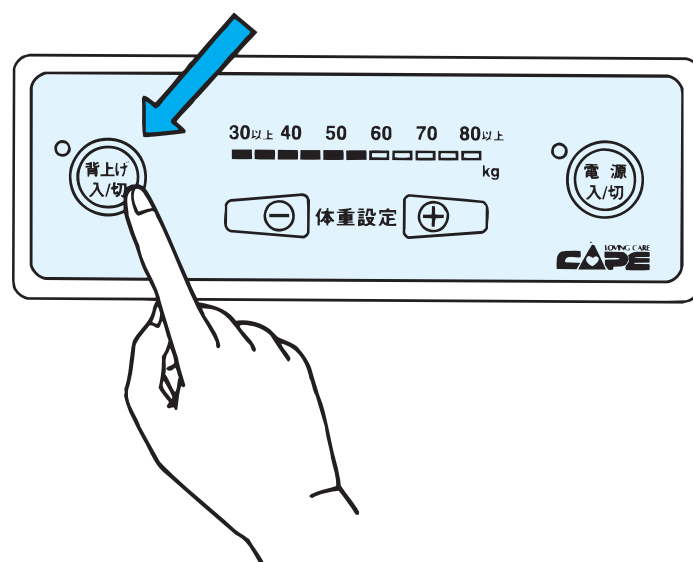
確認　送風チューブが出ている方が足側になっていることを確認してください。

確認　エアマスタートライセル専用マットの2系統以上のエアセルが膨らんでいることを確認してください。

お願い　エアマスタートライセルは、介護者による「体位交換」が必要な方にとって、それを不要にするものではありません。ご使用に当たっては、これらのことをご理解いただき、ご了承くださるようお願いします。

2 マット内圧が安定した後、使用者に寝てもらいます。

実際に使用しましょう（背上げ時）

エアマスタートライセル専用マットは､背上げ時の底着きを回避する｢背上げ対応機能｣が採用されています。
以下に背上げ時の使用手順をご説明します。

1 エアマスタートライセル専用ポンプの｢背上げボタン｣を押してください。

説明 エアマスタートライセル専用ポンプから送られる空気圧を調整し､波動機能を停止させます。それによって臀部の｢底着き｣を防止します。

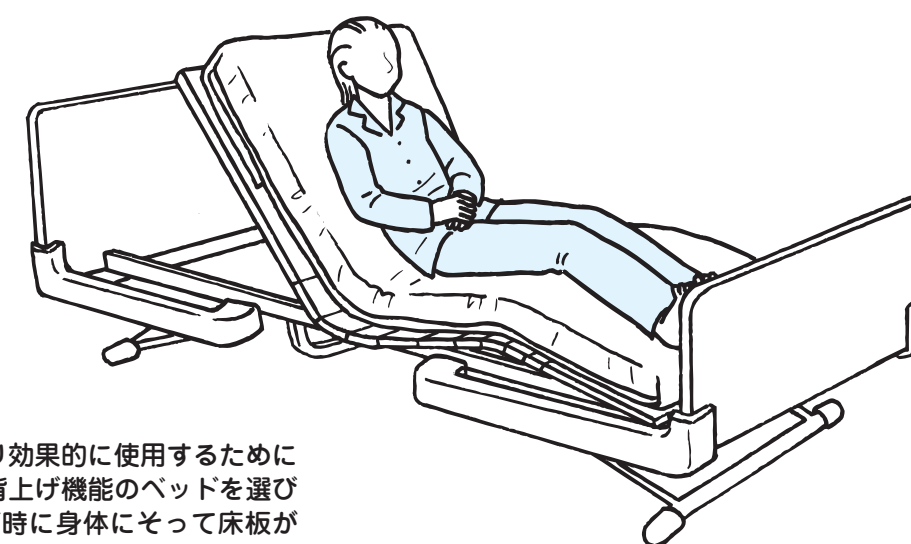
説明 エアマスタートライセル専用ポンプから送られる空気圧が安定するまでスイッチを入れてから約9分かかります。

説明 背上げ対応機能は約2時間で自動的に解除され､通常時の波動と設定圧に戻ります。

説明 専用ポンプの電源を入れた直後に｢背上げボタン｣を押してもONになりません。約1.5分お待ちください。

お願い ｢背上げ対応機能｣は､背上げ時に臀部に集中する圧力による｢底着き｣を防ぐために､全てのエアセルに空気を満たして内圧を上げる仕組みになっています。したがって1回の背上げ（ギャッチアップの時間）は2時間以内を想定しています。この時間を越えて背上げの必要がある際は｢背上げ対応機能｣を用いず､背上げの角度を30度以内にすることをお薦めします。2時間を超えて背上げする場合は改めて｢背上げボタン｣を押してください。

2 使用される方が寝た状態で､ベッドを背上げ状態にします。

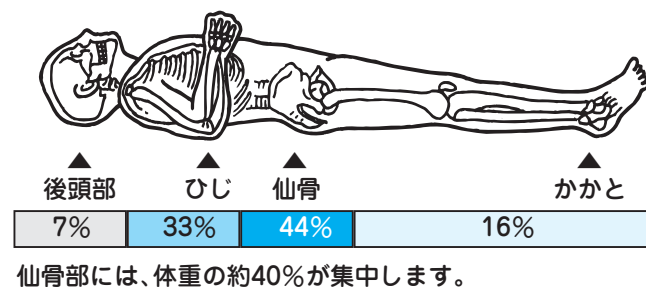
●P.8～13の準備を行い､エアマスタートライセル専用マットの内圧が安定した状態にします。
●背上げの角度は､70度の角度を限度としてください。

工夫 トライセルをより効果的に使用するために身体にやさしい背上げ機能のベッドを選びましょう。背上げ時に身体にそって床板が伸び､腰と膝がゆるやかに曲がるものが良いでしょう。身体のずれと圧迫を軽減します。

底着きチェックの方法（参考）

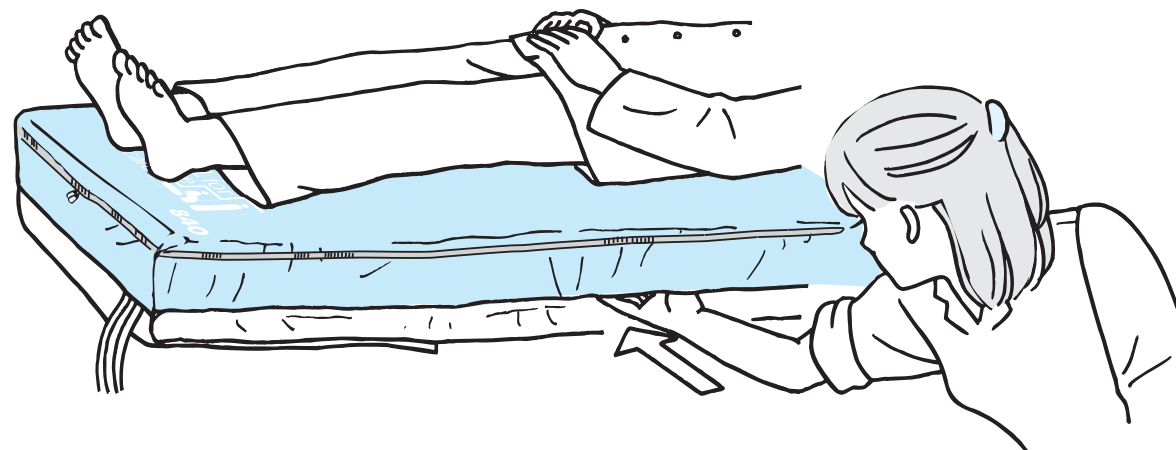
●床ずれが最も起きそうな場所（通常は仙骨部）で、エアマットが完全に押しつぶされていないかどうか（「底着き」を起こしていないか）を介護者が手を使って直接確認し、適正な空気圧に調整します。
●「底着き」の確認は、1日1回以上行うようにしてください。

説明　人間は同じ体重でも、太っている/痩せている、背が高い/背が低い、筋肉質/脂肪質など、体型は様々です。又、側臥位や背上げ時など、寝ている姿勢も変化します。これらの条件の変化により圧迫される部位や面積、またそこにかかる圧迫の度合いがそれぞれに異なります。

後頭部	ひじ	仙骨	かかと
7%	33%	44%	16%

仙骨部には、体重の約40％が集中します。

手順 1　エアマットとマットレスや布団などの寝具との間で、床ずれが最も起きそうな場所の真下に、手のひらを上に向けて、水平に差し入れます。

確認　空気圧の変化が落ちついていることを確認してください。

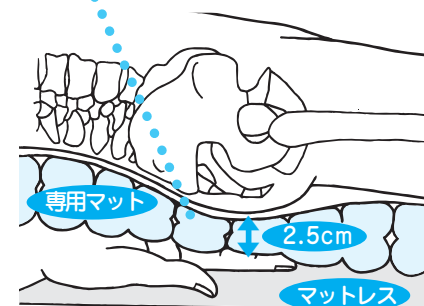
手順 2　中指を曲げてみて、エアセル部の押しつぶされ具合（底着き）を調べます。

●エアマットが底着きを起こしている（体重を手に直接感じる）場合

空気圧が低すぎます。体重設定ボタンで実際の体重より5kg程度重く設定し、空気圧を上げます。

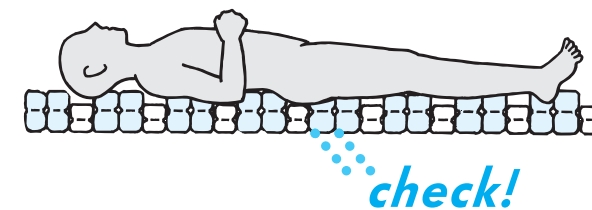
●手と体との間が指の幅2本分以上離れている（指を動かしても体重を直接感じない）場合

空気圧が高すぎます。体重設定スイッチで実際の体重より5kg程度軽く設定し、空気圧を下げます。

手順 3　前ページの操作の後、空気圧が変化して落ちつくまで5分間以上待って、再度エアマットの底着きを調べます。最も押し潰されている場所で、2.5cm程度（指の幅2本分程度）の余裕が指先で感じられる状態が適正とされています。この状態になるまで、手順1〜3を繰り返します。

約2.5cm以上、患者と手の間が潰されていないことを確認する

※アメリカ厚生省保健政策調査課（AHCPR）発行の「褥瘡の治療」のガイドラインユーザーマニュアルより引用。

注意

エアマスタートライセルのエアセル部は3系統に分かれており、約5分間隔で膨張と収縮を繰り返しています。底着きを調べる時は、膨張しているエアセルについての堅さを調べてください。

注意

ご使用中、停電やコンセントを抜くなどにより電源が切れた場合、通電後に再び電源ボタンを押し直し、体重設定を行ってください。

機器による体圧チェック

看護・介護の専門家が患者さんの体圧を容易に測定できる簡易体圧計セロの活用により体圧を数値にて正確にチェックできます。

◆ ◆ ◆

セロは乾電池式で持ち運びにも便利なハンディタイプの簡易体圧測定器です。小型センサーパッドを測定部位にセットしてスイッチを押すだけで、いつでもどこでも誰にでも正確な体圧が測れます。

プレッシャースキャニングエイド
＜セロ＞CR-270

定期的なお手入れのしかた

エアマスタートライセル専用マットの空気圧点検

●エアマスタートライセルをご使用中は、必ず１週間に１度の間隔でエアセルの空気圧点検を行ってください。なお、エアマスタートライセルの設置場所を変えた場合や、停電などで一時的に作動が停止した場合などには、１週間以内の間隔でも、その都度行ってください。

●体重設定表示の設定（P.13）を確認し、設定した数値が表示されていることを確認してください。設定値が違っている時、電源プラグをコンセントから外した場合は必ず、直ちにP.12～17の手順に従って設定し直してください。

●異常や変化が感じられるとき、また困ったこと、わからないこと、不安なことが生じた場合には、P.20～21「故障かな？と思ったら」をご覧になり、確認してください。送風チューブの接続不良や、エアセルの損傷による空気漏れなども考えられます。

専用カバーのお手入れ

1. エアマスタートライセル専用カバーをマットから取りはずします。
2. 手で押し洗いをします。
3. 陰干しして自然乾燥させます。

お願い
・ドライクリーニング、乾燥機、オートクレーブは、裏面のポリウレタン樹脂を痛めますので使用しないでください。
・タンブラーでの乾燥はフィルムが剥がれたり、破れたりする恐れがありますので避けてください。
・スチームアイロン、スチームプレスは絶対に避けてください。
・アイロン仕上げをするときは100℃までの低い温度で、フィルムのない面にあて布をおいて掛けてください。

各部の掃除

エアマスタートライセル専用マットのお手入れ

（専用カバーにより覆われていますので、頻繁な掃除の必要はありません）

1. エアマスタートライセル専用ポンプを電源ボタンを「OFF」（電源ボタン横の赤ランプが消えた状態）にして、エアマスタートライセル専用ポンプから送風チューブを外します。
2. エアセル部の空気を抜いてください。（オプションの急速ポンプを使うと便利です。）
3. エアマスタートライセル専用カバーを取り外します。
4. エアセル部を掃除します。
   ・布に薄めた中性洗剤かぬるま湯（50℃以下）を含ませ、固くしぼります。
   ・上記の布で、エアマスタートライセル専用マット内のエアセル部の表面の汚れをふき取ります。
   ・陰干しして自然乾燥させます。
5. エアマスタートライセル専用カバーを取り付けます。

※エアマスタートライセルのエアセルは素材（ウレタンフィルム）の特性上、長期間使用すると黄変することがありますが、機能的には問題ありませんので続けてご使用ください。

お願い
ベンジン、シンナー、クレゾールなどは、材質を痛めますので使用しないでください。

エアマスタートライセル専用ポンプのお手入れ

1. エアマスタートライセル専用ポンプのスイッチを「OFF」（電源ボタン横の赤ランプが消えた状態）にして、コンセントから電源プラグを抜きます。
2. 布に薄めた中性洗剤かぬるま湯（50℃以下）を含ませ、固くしぼります。
3. ２.の布で、エアマスタートライセル専用ポンプの表面の汚れをふき取ります。
4. 底面にあるエアフィルターが汚れている場合は、エアフィルターを交換（P.12参照）してください。

エアマスタートライセル専用マットから送風チューブを取り外さないでください。接続できなくなったり、接続部が破損したりする恐れがあります。

エアマスタートライセルを長期間使用しないとき、またエアマスタートライセル専用ポンプのお手入れの際には、必ず電源プラグをコンセントから外してください。火災事故や感電事故、故障の原因となります。

エアマスタートライセル専用ポンプの電源コードを無理に引っ張ったり、傷つけたり、破損させたり、ドアに挟んだりしないでください。またコンセントからプラグを抜く時には、必ずプラグを持って抜いてください。感電事故や火災事故、故障の原因となります。

濡れた手で、エアマスタートライセル専用ポンプの電源プラグを抜き差ししないでください。感電事故や故障の原因となります。

保管・廃棄方法

保管方法

●エアマスタートライセルのご使用を止め、保管なさる場合は以下の手順で保管してください。

1. エアマスタートライセル専用ポンプのスイッチを「OFF」（電源ボタン横の赤ランプが消えた状態）にして、コンセントから電源プラグを抜きます。
2. エアマスタートライセル専用ポンプから送風チューブを外し、（この時、送風チューブ先端のカプラーをつかんで引き抜いて下さい。）エアセル部の空気を抜いてください。
3. 左記の「各部の掃除」と同様に、汚れを落とします。
4. エアマスタートライセル専用マット、エアマスタートライセル専用カバーは折りたたみ、お届け時に入っていたビニール袋に入れます。
5. エアマスタートライセル専用ポンプは電源コードを束ねて、お届け時に入っていたビニール袋に入れます。
6. それぞれを、お届け時に入っていた箱に納めて、保証書（本取扱説明書）と共に保管します。

・落下しないよう、安定した所に置いてください。
・箱がつぶれるような重い物を、上に重ねないでください。
・湿気の少ないところに保管してください。

エアマスタートライセルを破棄する場合

各パーツを素材ごとに分け、各行政のゴミ分別方法に従って廃棄してください。

故障かな?と思ったら…

症　状	考えられる原因	対　処　方　法	取扱説明書の参照ページ
●ポンプが作動しない (電源ランプが点灯していない)	電源プラグがコンセントに入っていない 電源が入っていない	電源プラグをコンセントに入れてください 電源ボタンを「ON」にしてください	P.12 P.12
●マットが膨らまない/柔らかすぎる	ポンプが作動していない 送風チューブが外れている 送風チューブが折れ曲がっている エアフィルターが詰まっている 体重設定ボタンの調整が誤っている エア抜き栓が抜けている	電源ボタンを「ON」にしてください 送風チューブを接続し直してください 送風チューブを伸ばしてください エアフィルターを交換してください 体重設定ボタンを適正に調節してください エア抜き栓をしっかり差し込んでください	P.12 P.9 P.9～11 P.12 P.13～17 P.8
●エアセル部が部分的にしか膨らまない	エアセルどうしをつなぐ送風チューブが外れている	専用カバーを開き、抜けている箇所の送風チューブを接続し直してください	お問い合わせください
●マットが硬すぎる	体重設定ボタンの調整が誤っている	体重設定ボタンを適正に調節してください	P.13～17
●ポンプの作動が一時的に停止する	故障ではありません	そのままでご使用ください	P.13
●ポンプの音が異常に大きい	ポンプの上に物がのっている ポンプが他の物に触れている ポンプを振動しやすい物の上に置いている ポンプが水平に設置されていない	物を取り除いてください 物を取り除いてください ポンプを安定した場所へ設置してください ポンプを水平に設置してください	P.11 P.11 P.11 P.11
●停電が発生した		停電回復後、再度、電源ボタンを押し直し、体重設定を行ってください。	P.17

エアマスタートライセルをお使いになっていて、または点検の際に何らかの異常や変化、疑問を感じられたときは、上記のことを確認し、それぞれについての説明が記載されている参照ページをご覧ください。それでも原因が不明なときは、故障や部品破損の可能性があります。ご使用を止め、裏面の保証書をご覧になり、ご購入先、もしくは株式会社ケープまでお問い合わせください。

■仕様一覧

エアマスタートライセル

介護保険 福祉用具貸与対象品目
TAISコード 00206-000039

タイプ／品番		標準 CR-280	ワイド CR-320
専用マットレス	品　番	CR-282	CR-321
	サイズ	幅84×厚10 ×長191（cm）	幅90×厚10 ×長191（cm）
	重　量	4kg	4.4kg
	材　質	エアセル／ポリウレタンフィルム表面シボ加工 抗菌 ベースシート／ナイロンオックスすべり止め加工 抗菌	
専用カバー（マットレス付属）	品　番	CH-234	CH-321
	材　質	ポリウレタンフィルムラミネート加工布 抗菌・防臭	
専用ポンプ	品　番	CR-281	
	サイズ	幅31.5×高15 ×奥10（cm）	
	重　量	2.2kg	
	材　質	ケース／ABS樹脂 抗菌	
	その他	定格：AC100V、8W、50/60Hz　ACコード：4m	

■製造元

株式会社ケープ

本　　　社/〒238-0013　神奈川県横須賀市平成町2-7　TEL:046-821-5511　FAX:046-821-5522
福岡営業所/〒810-0014　福岡市中央区平尾2-17-20　TEL:092-521-0421　FAX:092-521-0399